

愛・地球博記念公園 公園マネジメント会議 **かわらばん** 第57号

～平成30年度第4回コア会議が開催されました～

平成31年2月19日（火）に「公園マネジメント会議・平成30年度第4回コア会議」が、地球市民交流センターにて開催され、有効会員数28団体に対し、出席団体が15団体となり、コア会議が成立しました。

第2回総会で承認されたイベント企画運営実行委員会の状況報告の他、来年度以降のマネジメント会議の役割や取り組みの方針について、議論されました。



イベント企画運営実行委員会の報告

・3月31日に開催予定の「桜まつり」について、イベント企画運営実行委員会の早川会長より報告がありました。

モスバーガー前の丸型の屋根でのワークショップと、地球市民交流センターでの「Mori Marche」の2会場での開催と、その2つをつなぐスタンプラリーを実施予定です。その他施設や団体等の協力を得たプラスαもある予定ですので、決まり次第、情報発信します！



公園マネジメント会議の平成30年度の評価について

- ・会員アンケート及び会員継続の意思確認について事務局より説明がありました。
- ・本会議で提案された事項の一部修正を含みますが、アンケート内容について承認されました。

<修正事項>

- ・実行委員会について、「知っている・知らない」を把握する設問が第一ステップとし、その上で第二ステップとして「参加したい・参加したくない・条件つき参加（理由など）」といった設問を追加する。
- ・総会及びコア会議に出席できない理由を問う設問の選択肢に、「メリットを感じない」という趣旨の選択肢を追加する。



会員情報(知ってましたか?〇〇)

NPO 法人 スポーツサポート協会

冬場の閑散期対策として始まった「モリコロパーク雪まつり」を今年も開催予定です！

積雪量など気候の影響を受けますが、その都度企画を見直しながら、来園者に楽しんでいただけるイベントにしています。

一緒に盛り上げていただける会員さんで協力いただける方は、ぜひ、よろしくお願いたします。



分科会活動報告

モリコロパークのクリスマス会分科会

2018年12月15日、16日に地球市民交流センターで「モリコロパークのクリスマス会」を開催し、両日併せて1400名の参加がありました。反省点もありますが、次回は改善していければと思います。

今後は、会員の皆さんに主体的に関わっていただけるように、やり方も含め、検討していければと思っています。



マネジメント会議の今後について

- ・来年度以降の公園マネジメント会議の役割と取り組みの方針について、企画ミーティングでの方針(案)を共有し、議論しました。

第4回コア会議の企画ミーティングでの方針(案)

- ・公園マネジメント会議は、公園のあるべき姿を考え推奨する「プロモーター」を目指す方針とする。
- ・「プロモーター」は「プレーヤー（地球市民交流センターパートナーなど）」と役割分担し、会議等の活動に取り組む。
- ・プロモーター組織としての具体的な役割や権限、入るべきメンバー像についてなどを、2019年度の議題とし、1年間をかけて議論していく。



<意見交換>

- ・ルールブックの第1条には「公園マネジメント会議」の目的が記載してある。目的の一つに**万博の理念と成果の継承がある**。いずれ時が経ち、モリゾー・キッコロを知っている子、魅力を感じている子がどれだけいるかということも出てくるが、**マネジメント会議はそこから始まっていることを忘れてはいけない**。
- ・プロモーターとプレーヤーという言葉がいいのか。プロモーターが頭で、プレーヤーが手足という捉え方はしていただきたくない。毎日この公園に来られていて、どこも知っているという方の意見は非常に大事である。
- ・プロモーターが誰で、プレーヤーが誰でというような線引きを先にするのは危険だと思う。マネジメント会議の良い所はプロモーターができる人、プレーヤーができる人、中には両方できる人もいるというのが強みである。プロモーター、プレーヤー含めて、**まずはどんな公園にしたいかを共有して、それに向かって近道になるやり方や手段を考えればよい**。
- ・当初は県民の立場に立ってより良い、みんなが使いやすい、集いやすい、ボランティアも含めた県民がこの公園を活用できるということをマネジメントしていく会として立ち上がったが、その時必要なことをマネジメント会議のメンバーが担ってきた。その時代に必要なことをやってきたので、**今まさに「この会議とは元々何だったんだろう」というところにたどりついたわけで、一つも無駄はないし、今やっとここに来たことをすごく喜ぶべきことだと思う**。



<全体共有>

- ・「マネジメントとは何か」というメンバーで共通の基本的な情報のもとで判断しないと、「これこそがマネジメントだ」と思っている認識がずれる危険性があるので、整理していく必要がある。
- ・「プロモーター」がいいかどうかは別にして、「**マネジメント会議の立ち位置は何か**」ということを整理し、その上でマネジメント会議の会員の権限だとか、**県と指定管理者と我々会員の関係性をもう一度再定義する必要がある**。
- ・**どういうメンバーでマネジメント会議を構成すべきか、**というところをもう少し自覚的に指し示せると巻き込むメンバーもみえてくるかもしれない。整理して**1年後の会員募集に打ち出せるとよい**。

お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当: 杉山 千460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
 公益財団法人愛知県都市整備協会愛・地球博記念公園管理事務所 担当: 吉野 千480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1
 TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329 TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150
 公園マネジメント会議 HP: http://www.pref.aichi.jp/koen/AI_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/

